

みなみん

学校標語

「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和5年5月26日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.7



4月の保護者会で通常の学級との交流についてお伝えしましたが、行事に参加してその場に
いることだけが交流ではなく、一緒に交わること、みなみん学級の子供たちが主体的に活動で
きることが交流であるとの考えを基盤とした活動が少しずつ始まりました。今回は、その取組
についてお知らせいたします。

☆通常の学級との交流 始まる(第1弾)☆

新型コロナウイルスへの対応も緩和されたので、今年度からまた、通常の学級の友達と
の交流が少しずつ再開されるようになりました。3年間交流が行えていなかったもので、ま
ずは、みなみん学級の子供たちの顔と名前を覚えてもらうために、各学年に自己紹介をす
る取組を行っているところです。中学年遠足の前日には3、4年生に、その後、11日は
2年生、16日は1年生、23日は5年生と、朝の時間を活用して、次々と自己紹介をし
ました。6年生への自己紹介は来週行います。自己紹介では、名前と自分の得意なことを
発表しています。50人以上の子供たちの前で言葉を言うのはとても緊張することです
が、子供たちは自分の得意なことを言うので、表情はうれしそうです。例えば、「跳び箱、
8段跳べます。」「走ることに平均台が好きです。」「コンパスで円を上手に描けます。」など
学習に関することや、「ドッジボールが好きなので、みんなと一緒にやりたいです。」など
と言ってアピールしている子供もいました。うまく言えない場合もありましたが、そのよ
うなときも、通常の学級の友達は静かに待って見守ってくれていました。

☆話し合い活動～通常の学級との遊びについて～☆

自己紹介をしたあと、その学年と一緒に遊ぶ遊びについての話し合いをしました。今のと
ころ、1年生、2年生、5年生と遊ぶ内容が決まっています。1年生とは「だるまさんがこ
ろんだ」、2年生とは「鬼ごっこ」、5年生とは「ドッジボール」です。「ぼく(わたし)は、
〇〇だと思ひます。その理由は～だからです。」の話し型に従って理由を付けて自分の意見を
発表しています。友達の考えを聞いて、「ぼく(わたし)は、〇〇さんと同じで～です。その
理由は、～だからです。」と言いながら、いろいろな遊びが提案された中でも、多数決を採る
ことなくみんなの合意形成で決まていく、という話し合いが行われています。それは、通
常の学級やみなみん学級の低学年のことを考えた理由が述べられているので
「そうだなあ～」と誰もが納得した話し合いとなっています。

今後の話し合いや実際の遊びの様子については、後日、お伝えします。

